

中学校部活動地域移行について

大津市教育委員会

1. 部活動の地域移行の必要性

大津市教育委員会
学校教育課



スポーツ庁・文化庁 (R4.12)

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」から

- 少子化が進む中、学校部活動を従前と同様の体制で運営することは難しくなっている。
- 学校や地域によっては、部活動の存続が厳しい状況にある。
- 学校教員が顧問を務めるこれまでの指導体制を継続することは、学校の働き方改革が進展する中で、より一層厳しくなる。



- 将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保
- 学校と地域との連携・協働により、学校部活動の在り方についての改革
- 生徒や保護者の負担に十分配慮しつつ、持続可能な活動環境を整備

2. 学校部活動の地域連携・地域クラブ活動

への移行のイメージ

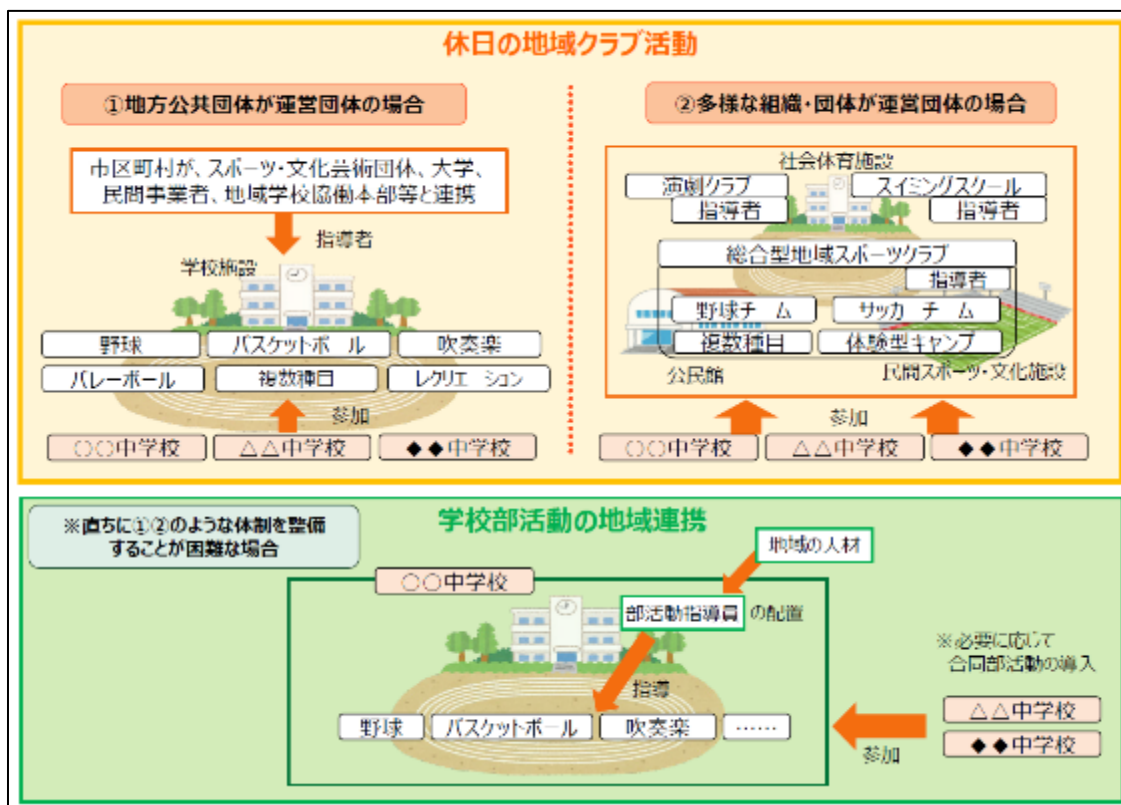
大津市教育委員会
学校教育課



スポーツ庁・文化庁 (R4.12)

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」から

- まずは**休日**における地域の環境の整備を
着実に推進
- 平日の環境整備はできるところから取り
組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、
更なる改革を推進
- ①市区町村が運営団体となる体制
②地域の多様な運営団体が取り組む体制
など、**段階的な体制**の整備を進める
※地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動
の導入や、部活動指導員等により機会を確保
- **令和5年度～令和7年度までの3年間**を
改革集中期間として重点的に取り組みつ
つ、**地域の実情**に応じて可能な限り早期
の実現を目指す

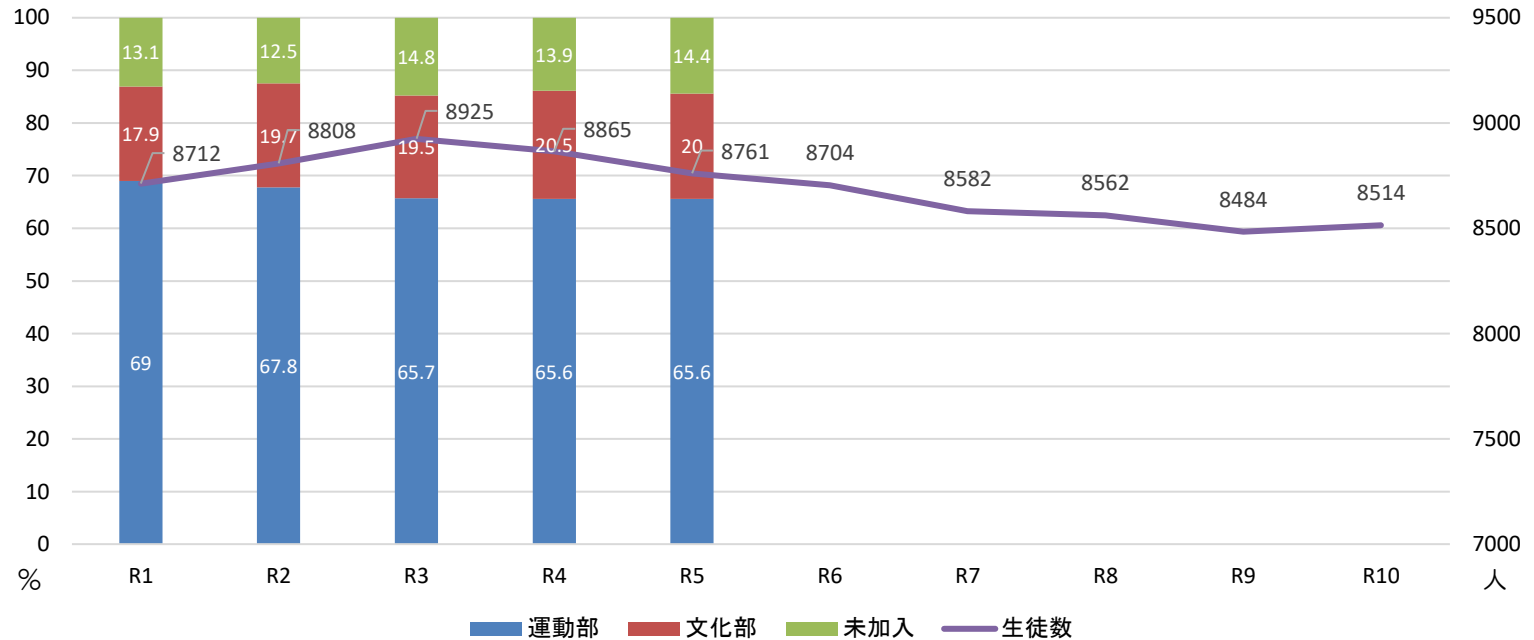


3. 本市の部活動の状況

大津市教育委員会
学校教育課



生徒数と部活動加入状況



*R6~R10の生徒数は推計値

3. 本市の部活動の状況

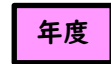
大津市教育委員会
学校教育課



令和5年度 運動部活動設置状況



設置



年度 募集停止

	陸上競技	水泳	軟式野球	ソフト ボール	バレー ボール	バスケット ボール	ソフト テニス	卓球	バドミ ントン	柔道	剣道	サッカー	ラグビー	ボート	アルティ メット	ダンス
志賀中学校	設置		設置			設置					設置	設置				
葛川中学校								設置	設置							
伊香立中学校								設置	設置						設置	設置
真野中学校	設置		R4	設置		設置						R6				
堅田中学校	設置		R3			設置			設置			設置				
仰木中学校	設置	R1		設置		設置			設置			設置				
日吉中学校	設置					設置			設置			設置				
唐崎中学校			R1	R2		設置			設置			設置				
皇子山中学校	設置					設置			設置			設置				
打出中学校	設置					設置			設置			設置				
粟津中学校	設置					設置			設置			設置				
北大路中学校	設置						R1		R1			設置				
石山中学校						設置						R5				
南郷中学校	設置					設置			設置			設置				
田上中学校	設置				R5				設置			設置				
青山中学校	設置					設置			設置			設置				
瀬田中学校	設置					設置			設置			設置		設置		
瀬田北中学校	設置					設置			設置			設置	設置	設置		

3. 本市の部活動の状況

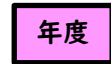
大津市教育委員会
学校教育課



令和5年度 文化部活動設置状況



設置



年度 募集停止

	吹奏楽	音楽	科学	美術	書道	家庭	文芸	英語	PC	放送科学	日本文化	文化総合
志賀中学校	設置		設置	設置						R1		
葛川中学校												
伊香立中学校		設置						R1				
真野中学校	設置			設置								
堅田中学校	設置		設置									
仰木中学校	設置		設置	設置								
日吉中学校	設置		設置		設置							
唐崎中学校	設置			設置				R2	設置			
皇子山中学校	設置		設置	設置								
打出中学校	設置		設置	設置	設置	設置						
粟津中学校	設置			設置		設置			設置			
北大路中学校	設置			設置		設置			設置			
石山中学校	設置		設置	設置								
南郷中学校	設置		設置	設置								
田上中学校	設置		R4				R4					R4設置
青山中学校	設置		設置				設置					
瀬田中学校	設置			設置		設置			設置		設置	
瀬田北中学校	設置		設置	設置		設置		設置				

3. 本市の部活動の状況

～意識調査結果から見えること～

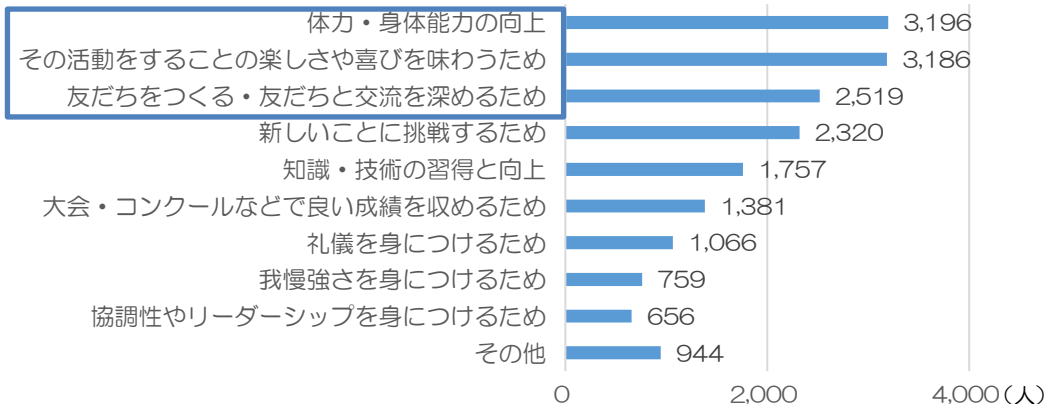
意識調査概要 (回答期間令和4年9月29日～10月3日)
 対象
 ・市内36小学校の小学校6年生
 ・市内18中学校の生徒及び教職員
 回答数
 ・小学校6年生 2,700
 ・中学生 7,431
 ・教職員 523



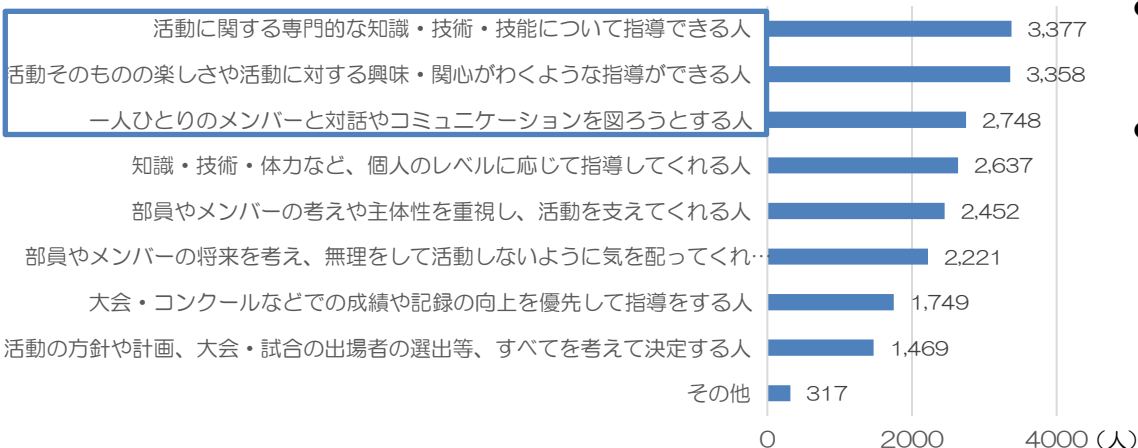
大津市教育委員会
 学校教育課

中学生対象調査から

入部理由 ※複数選択可能



希望の指導者像 ※複数選択可能



- 回答者の88%が部活動に所属。入りたい部活が無いために部活動に所属しなかった生徒や、希望以外の部活動に所属した生徒が一定数いる。
- 学校外のクラブ・習い事を行っている生徒は39%。そのうち、約半数が「その活動が学校の部活動にあれば部活動に所属する」と回答。
- 中学生の68%は卒業後も「活動を実施すると思う」と回答。週5日以上、土曜日にも実施したいと考える生徒が半数以上いる。
- 求める指導者像は「専門的な知識・技術・技能について指導できる人」が最上位であった。

3. 本市の部活動の状況

～意識調査結果から見えること～

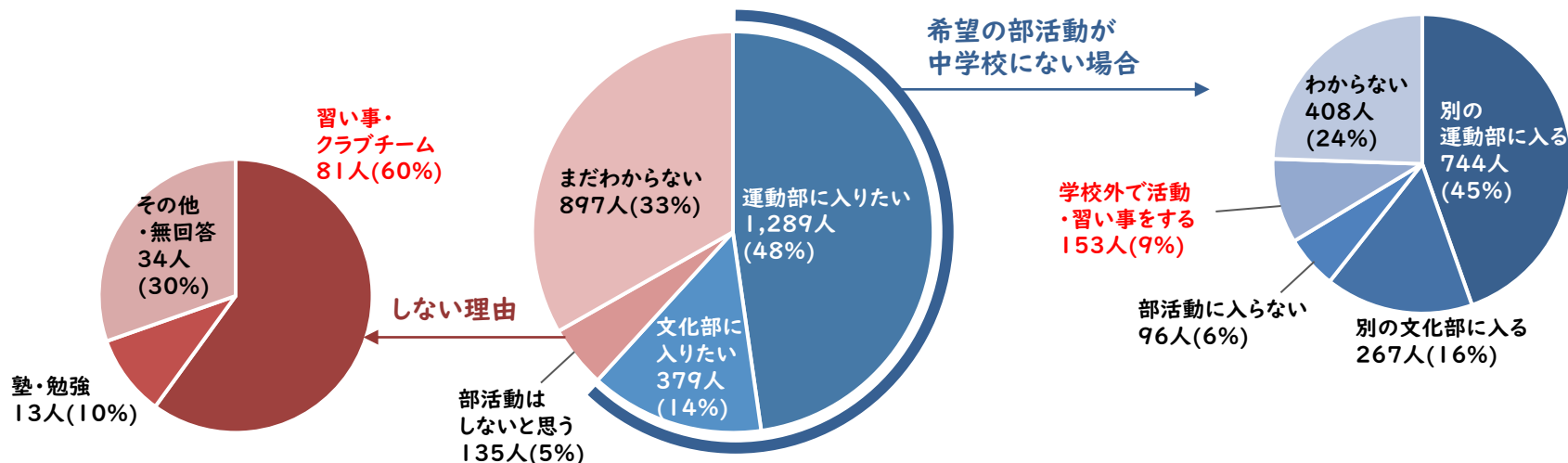
意識調査概要 (回答期間令和4年9月29日～10月3日)
 対象
 ・市内36小学校の小学校6年生
 ・市内18中学校の生徒及び教職員
 回答数
 ・小学校6年生 2,700
 ・中学生 7,431
 ・教職員 523



小学生対象調査から

大津市教育委員会
 学校教育課

小学生の中学校の部活動への所属意向



- 現時点で、62%の児童が中学校で部活動（運動部48%、文化部14%）に所属する意向を持っている。
- 部活動に所属する意向を持たない児童の60%は「習い事・クラブチームでの活動」を所属しない理由として挙げている。
- 部活動に所属する意向を持つ児童の9%は、希望の部活動が中学校にない場合は「学校外で活動・習い事をする」と回答。

3. 本市の部活動の状況

～意識調査結果から見えること～

意識調査概要 (回答期間令和4年9月29日～10月3日)
 対象
 ・市内36小学校の小学校6年生
 ・市内18中学校の生徒及び教職員
 回答数
 ・小学校6年生 2,700
 ・中学生 7,431
 ・教職員 523



大津市教育委員会
 学校教育課

中学校教員対象調査から

指導している部活動の競技・実践経験、指導経験はあるか。

練習内容や活動計画策定など部活動指導を中心となって行っているか。

	ある	ない	合計
はい	192人	76人	268人 (65%)
どちらでもない	8人	26人	34人 (8%)
いいえ	34人	77人	111人 (27%)
合計	234人 (57%)	179人 (43%)	

- 回答者の79%が現在部活動の指導を行っており、そのうち、競技、指導経験の無い教職員が43%にのぼる。
- 部活動における苦労は「プライベートな時間等の確保」「大会への引率」「専門的な指導」が上位であった。
- 実際に、週5日以上活動している教職員は70%にのぼり、多数の教職員が活動時間について「(非常に)多い」と考えている。
- 土日祝日の部活動の地域移行に「賛成」または「どちらかといえば賛成」と答えた教職員は64%、平日については59%。
- 部活動の地域移行への期待については、「専門的な指導」「教員が教材研究等に時間を注げる」「活動の選択肢が広がる」が上位であった。
- 部活動の地域移行で想定される課題は、「学校と地域の意見の食い違い」「費用負担」「指導者の育成」が上位であった。

※現在部活動の指導を行っている413人の教職員が回答

4. 大津市中学校部活動地域移行検討懇話会

大津市教育委員会
学校教育課



目的

本市の中学校における部活動の地域移行に関し、その意見を聴取する

開催日時

- 第1回 令和4年 7月25日(月)
- 第2回 令和4年10月12日(水)
- 第3回 令和4年12月16日(金)
- 第4回 令和5年 2月13日(月)

委員

- 【学識経験者】
立命館大学・滋賀大学・びわこスポーツ成蹊大学・成安造形大学
- 【指導経験者】
大津市スポーツ協会
- 【市職員】
スポーツ課・中学校長

主な議題

- ・本市における部活動及び地域移行に向けた現状と課題について
- ・地域移行の**基本的な考え方**について
- ・部活動アンケート結果について
- ・大津市中学校**部活動のコンセプト**について
- ・部活動地域移行の**モデル事業**(案)について



令和5年度 懇話会

- ・地域移行のコンセプトの検討
- ・推進計画の検討
- ・モデル事業の評価等
- *年間5回を予定

5. 地域移行にあたり

大切にしたい視点とキーワード

大津市教育委員会
学校教育課

1 活動機会の確保

- ・「活動したい」「挑戦したい」生徒の意欲・ニーズ
- ・インクルーシブ、多様性の尊重
- ・新たな活動との出会い
- ・部活動のコンセプトの継承と発展

2 地域とともに子どもの育ちを支える

- ・学校、地域、保護者の協働体制
- ・子どもの成長を感じる喜び、つながる楽しさ
- ・生きがい、自己実現

3 持続可能な活動

- ・安心、安全な運営
- ・働き方改革（教員の負担軽減、役割分担、専門的指導の支援等）
- ・地域、学校、競技に合わせた柔軟、段階的な移行



6. 地域移行にあたり、想定される主な課題と 今後の進め方

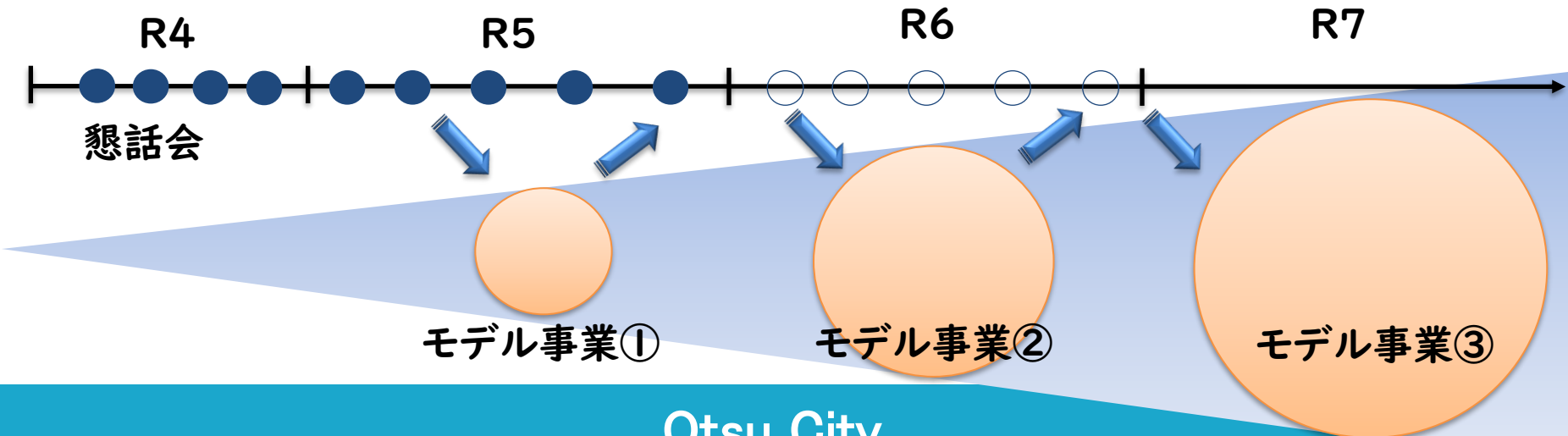
大津市教育委員会
学校教育課

想定される主な課題

- ◆ 本市の地理的な状況や学校規模、競技生徒数の違い
- ◆ 担い手となる実施主体、指導者の確保
- ◆ 地域移行した場合の具体的な運営方法
(保護者負担、けが等の対応・保険加入、学校部活動との連携等)

今後の進め方

- ◆ 懇話会の意見を踏まえながら、モデル事業を実施
- ◆ モデル事業の成果、課題を検証し、改善・継続・発展・拡充を図る



7. 令和5年度のモデル事業

大津市教育委員会
学校教育課



地域連携型のモデル事業を実施

【外部指導者】
継続実施
14校19名(平日重点型を除く)

【部活動指導員】
継続実施
7校7名
指導員単独指導可



文化部

運動部



【休日・大学連携型】
新規実施
成安造形大を拠点に近隣
中学校美術部における休
日の部活動

【大学連携型】
検討中
学生の派遣
(外部指導者)

【派遣型】
検討中
市スポーツ協会
地域体育団体
地元企業 等
(外部指導者)

【平日重点型】
新規実施
1校1名(外部指
導者)
従来+回数増加

【休日・合同型】
新規実施
1名(外部指導者)
ソフトボール部における休日・
夏季休業の合同部活動